



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2017年6月

No.5

『与えられている』のだから、始められるよ」

聖書にこんな話があります。大勢の群衆が、イエス・キリストの御言葉を聞きたいと押し寄せてきた時のこと。日が暮れて皆家路につかなくてはなりません。しかしキリストは、彼らを空腹のまま帰らせたくない、とお思いになりました。弟子たちに「あなたがたが彼らに食べる物を与えなさい」と言われます。弟子たちは12人、対して群衆たちは5000人！弟子たちが自分の持っていた食べ物全部を出しましたが結果は2匹の魚と5つのパン。どんなに頑張ってもそれだけしかなかったのです。しかしキリストが、「天を仰いで賛美の祈りを唱え」パンと魚を割いて、群衆たちに渡し始めたら、そこにいた全ての人たちが食べて満腹しました(マタイ14章13～21節)。

こういう聖書の話聞いてどう思いますか？そんなでたらめなこと、奇跡信じさせるような迷信めいたことなんて信じられないよ！と思うでしょうか。まあまあそういうわい。この出来事は単純素朴にイエスが奇跡を行った、ということ以上に大切な意味が込められています。

弟子たちは、キリストに言われて自分の持っているものを全部差し出しました。必要な量としては足りません。しかし、神に委ねて全部差し出した時、群衆の腹を満たすことができるほどの恵みにつながりました。

どんなに小さなことも、足りないと思えることも、信じて祈って始めるときに、それが大きなことにつながっていくことがあります。私達はしばしば、あれも「ない」、これも「ない」ことばかりを気にして、既に「ある」ことを感謝して用いようとしません。与えられているものから丁寧に始めることで開けてくるものがあります。祈りは、その意志と勇気を私たちに与えてくれます。

聖学院チャペルの正面にある大きなテーブルには、この出来事を記念し、2匹の魚と5つのパンが彫られています。「ある」ところから、積極的に始めてみよう！

(人間福祉学部チャプレン 五十嵐 成見)

2017年度年間聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

ローマの信徒への手紙 5章3b～5節

6月月間聖句

わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

エレミヤ書 29章11節

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。

どなたでも自由にご参加ください。

・6月15日(木) 創世記 27章 東野尚志牧師

・6月22日(木) 創世記 28章 東野尚志牧師

全学礼拝期間について

2017年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、

14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月11日(火)～7月21日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ

ねがわくはみ名をあげさせたまえ

み国をきたらせたまえ

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を今日も与えたまえ

我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく

我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ

国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン



6月13日(火)

奨励者 吉岡 光人
 (日本基督教団 吉祥寺教会牧師
 ・本学講師)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 121 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 5 章 43～48 節(新約 P.8)

祈 禱
 奨 励 「敵を愛せる？」
 祈 禱
 讃美歌 121 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

6月14日(水)

奨励者 吉澤 剛士
 (こども心理学科特任講師)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 332 番 1、2 節
 聖 書 マタイによる福音書
 4 章 1～4 節(新約 P.4)

祈 禱
 奨 励 「人はパンだけで
 生きるものではない」

祈 禱
 讃美歌 332 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

6月20日(火)

奨励者 藤掛 明
 (こども心理学科教授)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 今村 優子
 讃美リード 聖学院クリスチャン・フェロシッパ(SCF)

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 “いのちの光”
 SCF による讃美奉獻
 “夢見人(ドリーマー)”

聖 書 ガラテヤの信徒への手紙
 3 章 26 節(新約 P.346)

祈 禱
 奨 励 「神の子となる」
 祈 禱
 讃美歌 “永遠にあなたと”
 主の祈り
 後 奏

6月21日(水)

一教会と聖学院との懇談会閉会礼拝一
 奨励者 野村 忠規
 (日本基督教団 東松山教会牧師)
 司会者 E. D. オズバーン
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖歌隊による讃美奉獻
 “The Lord Bless You and Keep You”

聖 書 ルカによる福音書
 15 章 11～24 節(新約 P.139)

祈 禱
 奨 励 「見えない遺産」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

6月15日(木)

奨励者 佐藤 千瀬
 (児童学科准教授)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 312 番 1、2 節
 聖 書 ローマの信徒への手紙
 12 章 2 節(新約 P.291)

祈 禱
 奨 励 「何がよいこと」
 祈 禱
 讃美歌 312 番 3 節
 主の祈り
 後 奏

6月16日(金)

奨励者 島田 由紀
 (欧米文化学科准教授)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 66 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 24 章 13～35 節(新約 P.160)

祈 禱
 奨 励 「心は燃えていたではないか」
 祈 禱
 讃美歌 66 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

6月22日(木)

一韓国語礼拝一
 奨励者 鄭鎬碩
 (基礎総合教育部准教授)
 司会者 金文一 (115P)
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 “主われを愛す”(日本語)
 聖 書 ヨハネによる福音書
 6 章 5～13 節(新約 P.174)

祈 禱
 奨 励 「성령에 써 있네
 (聖書に書いてある)」

祈 禱
 讃美歌 “主われを愛す”(韓国語)
 主の祈り
 後 奏

日本語
 訳あり

6月23日(金)

奨励者 金谷 京子
 (こども心理学科特任教授)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
 讃美歌 二編 56 番 1 節
 聖 書 マタイによる福音書
 9 章 20～22 節(新約 P.16)
 ルカによる福音書
 19 章 1～10 節(新約 P.146)

祈 禱
 奨 励 「カミングアウト」
 祈 禱
 讃美歌 二編 56 番 2 節
 主の祈り
 後 奏